



ペイント部門設立 20th Anniversary 復刻デザイン

「SA・KU・RAのコンパクトミラー」 デザイン／岩田 祥子



撮影／本間 伸彦



この図案はどなたでもダウンロードしていただけます
ハンディクラフツのご購入の必要はありません



SA・KU・RAのコンパクトミラー

材料

素材：コンパクトミラー（教材番号3301<日本手芸普及協会> ※教材カタログで注文可能）

筆：平筆2号・8号、丸筆1号、スク립トライナー筆10/0号

用具：サンドペーパー、転写紙、トレーシングペーパー、スタイラス、海綿（小）、シーラー（下地剤）、ニス（仕上げ剤）

素材サイズ 7.5×8×厚さ1.8cm

◆アクリル絵の具

<デコアート社 アメリカーナ>

DA-1 (TW) チタニウムホワイト

DA-112 (CW) クランベリーワイン

DA-202 (CG) シャンパンゴールド

◆色の指定

【桜】

<A>

TW+CW (2:1 / 平筆2号)

花芯=TW (スタイラス、スク립トライナー筆 / ドット、ライン)

めしべ=CG

<B (濃色) >

CW (丸筆)

めしべ=CG

<C (ぼかし) >

TW (丸筆)

S=TW+CW (2:1 / 平筆2号 / S/L)

めしべ=CW

【小花】

CG (スタイラス / ドット)

【内側】

桜B (濃色) と小花を適宜

下準備

[1] サンディングし、細かい木屑を拭きとります。

[2] シーラーを塗ります。

[3] 全体のベースを塗ります。

内側=TW+CG (2:1 / 平筆8号)

外側=TW+CW+CG (2:1:1 / 平筆8号)

スポンジング1=TW+CW

(1:1 / 海綿 / 軽くたたくように色をのせる)

スポンジング2=TW、CW、CG (各少量 / 海綿 / 軽くたたくように色をのせ、好みの色合いにする)

[4] 図案を転写します。

描き方

[1] 花びらをベタ塗ります。Cの花のみ、外側にS/Lでシェイドを入れます。

[2] 中心のめしべを、スタイラスを使ってドットで描き、おしべをラインとドットで描きます。

[3] 小花をドットで描きます。

仕上げ

乾いたらニス（仕上げ剤）を塗って仕上げます。

実物大図案

